

# 議会だより

No. 113  
2021.8.1 発行

もろやま  
MOROYAMA ASSEMBLY NEWS



## 表紙の作品

第2回観光協会観光フォトグランプリ 議会だより賞

題名「滝つぼ遊泳」

暑い夏の日、孫と宿谷の滝へ涼みに行きました。ばあちゃんと滝つぼで水しぶきを浴びながら遊んでいるところを撮影しました。

撮影者 大谷木 春男さん

撮影場所 宿谷の滝



- 2~3P 新しい議会構成
- 4P 6月議会ではこんなことが決まりました
- 5P 再生可能エネルギーの推進を求める請願を趣旨採択
- 6P 請願の趣旨を尊重し意見書提出
- 7~13P 一般質問13人が登壇

発行／毛呂山町議会 編集／毛呂山町議会だより編集委員会

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地

☎049-295-2112

バックナンバーはこちらです⇒



○議会だよりは議員の自主編集により発行しています。

# 新議長・副議長決まる!! 新体制でスタート! 6月定例会



議長 小峰 明雄



副議長 下田 泰章

このたび、全議員の皆様よりご選任を賜り、議長の要職に就かせていただき、その重責に身の引き締まる思いです。私は、本町を支える二元代表制の一翼を担う議会としての役割を十分に発揮し、多様化する町民ニーズを的確に捉え、町政に反映できるように、より一層の創意工夫に努めますと共に、浅学菲才ではありますが、法を遵守し、私の政治信条であります是非々の考えで、公平・公正・無私の立場を堅持し、円滑な議会運営に、誠心誠意努めて参ります。

町民の皆様には今後とも議会に対しまして更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

このたび、議員各位のご推挙により、副議長を拝命いたしましたことは身に余る光栄であり、その責務の重大さを感じ身の引き締まる思いです。与えられた職務を遂行するため、住民の声を真摯に受け止め、開かれた議会運営ができるよう議長の補佐役として努めて参ります。2年間どうぞよろしくお願い致します。

議長・副議長選挙結果	
◆議長選挙	小峰明雄議員…14票
◆副議長選挙	下田泰章議員…14票

会派13から8へ

自民・改

代表

佐藤秀樹

下田泰章

平野 隆

澤田 巖

村田忠次郎

小峰明雄

公明党

代表

千葉三津子

荒木かおる

創政会

堀江快治

無所属会派 絆

長瀬 衛

瑤 紗

高橋達夫

社民党

岡野 勉

日本共産党

牧瀬 明

令和町民党

神山和之



# 議会構成が新しくなりました!



生活福祉常任委員会



総務文教常任委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員	
総務文教常任委員会	平野 隆	神山 和之	佐藤 秀樹	荒木かおる
			村田忠次郎	長瀬 衛
			堀江 快治	
生活福祉常任委員会	澤田 巖	牧瀬 明	下田 泰章	千葉三津子
			岡野 勉	小峰 明雄
			高橋 達夫	
予算決算常任委員会	荒木かおる	岡野 勉	神山 和之	下田 泰章
			平野 隆	澤田 巖
			牧瀬 明	千葉三津子
			村田忠次郎	高橋 達夫
			長瀬 衛	堀江 快治
議会運営委員会	長瀬 衛	平野 隆	下田 泰章	澤田 巖
			荒木かおる	高橋 達夫
			堀江 快治	
議会だより編集委員会	千葉三津子	澤田 巖	下田 泰章	平野 隆
			佐藤 秀樹	荒木かおる

## 6月議会では こんなことが 決まりました

令和3年6月定例会は5月31日から6月9日までの10日間の会期で開催されました。  
今定例会に提案された案件は、専決処分の承認3件、条例の一部改正3件、補正予算1件、人事1件、報告2件、請願1件、発議1件、発委1件の合計13件が上程され慎重なる審議をいたしました。  
一般質問は13名の議員が登壇し活発な質問が展開されました。

### 専決処分

新型コロナウイルススワク  
チン接種費用1億517  
7万7千円の補正予算を  
専決処分

### 専決処分

地方税法改正に伴う個人  
住民税住宅ローン控除の  
見直し等を専決処分

国の基準に基づき、ワクチン接種費2277円×2回。全町民分への接種として、医療機関に対する委託料や医師・看護師・薬剤師への謝金を補正予算として追加しました。

控除期間を13年間とする住宅ローン控除の特例措置が延長されることに伴い、適用期間を1年間延長する他、軽自動車税の環境性能割及び種別割の見直し等が改正されました。

### 【本会議での質疑】

Q 集団接種に従事して頂いている医師、看護師の謝金は。

A 医師が半日7万5千円、看護師・薬剤師が半日1万円である。

Q 近隣市町の状況は。

A 越生町は本町と同額であり、日高市は医師への謝金は7万7千円、県内には9万円の自治体もある。



### 補正予算

新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金等の補正予算2304万8千円を追加

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化しているため、令和3年度の住民税均等割が非課税の子育て世帯、子ども1人あたり5万円の支給金を補正予算として追加しました。

### 【本会議での質疑】

Q 非課税世帯の対象人数は。

A 町内在住の18歳未満の子育て世帯であり、令和3年度の住民税均等割非課税世帯が対象。現状では確定していないが、見込み数として441名を予算計上した。

Q 申請手続きは必要なのか。原則不要である。

### 条例改正

セルフメディケーション税制の対象となる医薬品の範囲を見直し適用期限を5年間延長し、令和9年までとする改正

## セルフメディケーション 税制とは？

これまで1年間に支払った医療費の合計が10万円を超えた場合、超えた額が所得から控除されて税金が還付・減額される医療費控除がありますが、ちよつとした身体の不調などでOTC医薬品を利用する方であれば一定の条件を満たせば税金が減額される制度が2017年1月から始まっています。

一定の条件とは、特定成分を含むOTC医薬品を1年間に1万2千円以上購入し、更にその年に会社の健康診断や町の健診を受けていることです。

この制度は、自身の健康管理を心掛けると共に、軽い症状であればOTC医薬品を利用することによって、自分で自分の健康管理をすることを国が推進するものです。

目印はこちら

セルフメディケーション  
税 控除 対象

# 再生可能エネルギーの推進を求める請願

提出者 生活クラブ生活協同組合毛呂山支部  
支部長代理 上領 園子 他378名 紹介議員 堀江 快治

趣旨採択

## 請願の趣旨

日本政府に対して、脱炭素、脱原発を進め、環境負荷の少ない再生可能エネルギー電力の割合を高める2030年エネルギー基本計画の改定を行うよう、意見書を提出して下さい。

要望事項

1. 国は、次期エネルギー基本計画で、2030年度の再生可能エネルギー電力目標を60%以上、2050年度は100%として下さい。
2. 国は、大きなリスクを抱える原子力発電は廃止し、石炭火力発電は段階的に2050年までに廃止して下さい。
3. 国は脱炭素社会に向けて、再生可能エネルギーを強力に推進する政策への転換を早急にすすめて下さい。

## 請願の理由

気候危機により人類の持続可能性が今問われています。気温を2100年までに産業革命から1.5℃上昇以内に取めないと人類は生存できなくなると言われています。気候危機は私たち人間が生み出している温室効果ガスが原因です。2030年の基本計画におけるエネルギーミックスをどのように計画するかが大きな岐路になります。

2021年3月には東京電力福島第一原子力発電所事故

から10年の節目を迎えました。廃炉の見通しも未だたず、汚染水の処理もできないまま海洋放出が閣議決定されました。暮らしを奪われたままの方もたくさんいます。原子力発電は大きなリスクを抱えるものであり、廃止すべきです。

日本は約70%の食料とほぼ100%のエネルギー資源を海外に依存しています。日本が自給できるエネルギーは再生可能エネルギーです。再生可能エネルギーの導入拡大は温室効果ガスを減らす最も有効な手段です。地域の自然環境・生活環境や生態系への影響を配慮し、環境に負荷を与えない発電システムを選択し導入することが大切です。

また、温室効果ガスを大量に排出する石炭火力発電の温存政策は、持続可能な脱炭素社会に逆行するものです。2050年カーボンニュートラルの実現の鍵は、エネルギーの効率化と共に再生可能エネルギーの大幅な拡大をいち早く進める事です。我が国には必要なエネルギーの2倍を自然エネルギーとして存在すると環境省では報告しています。

エネルギーの政策の基本は地域です。町は、国を動かしていく役割があると考えます。

## 委員会での主な質疑

Q 要望事項は30年後のものであり、それに向けて相当な努力が必要と考えるが。

A 地球温暖化を止めるにはこの方法しかなく2050年に人類が生存出来るか否かの問題であり、国内外で議論されており早めの対応をすべきである。

Q 趣旨には同意できるが、要望事項の目標等は非常に厳しいものがあり、実現性は不可能に近いと考えるので趣旨採択が妥当であると考えるが。

A 実現性が厳しいのは承知している。この委員会では請願の趣旨を尊重して頂き国に対する意見書として提出されることに異論はない。

Q 紹介議員として趣旨採択に異論はないのか。

A 即実行など時間的な制約は現実的でない旨は請願代表者と協議しており、結論については議会に一任して頂きたい旨を伝えている。

## 趣旨採択

## 賛成討論



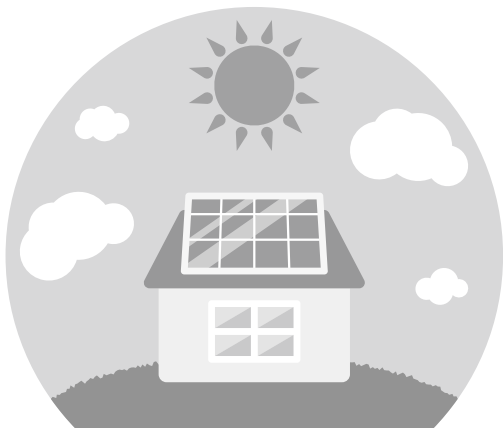
岡野 勉 議員

近年の異常気象や豪雨は、全国各地で

甚大な被害をもたらし、その原因は、私たち人間が生み出す温室効果ガスにあります。

約30年後の2050年、カーボンニュートラル(排出ゼロ)の実現の力は、各国における脱炭素・脱原発に基づく、相当な努力と再生可能エネルギーの大幅な拡大と実用化にあります。

本請願が提出されたこと誠に時宜を得て、安全安心な国・地域づくりを前進させたいと強く要望し、賛成の討論とします。



## 議員提案 1

# 請願の趣旨を尊重し国に対して意見書提出

## 次期エネルギー基本計画に関する意見書

近年、全国的に記録的な集中豪雨をはじめとする異常気象による災害が頻発しており、わが毛呂山町においても、令和元年の台風19号により、大きな被害に見舞われた。地球温暖化が自然災害を拡大しうる一因である以上、我々毛呂山町議会には、地域の安定のためにも温暖化対策を講じる責務がある。パリ協定では「世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする。」という長期目標を打ち出した。我々毛呂山町議会としても、世界中の国々による地球規模の挑戦「パリ協定」の趣旨に、賛同の意を表するとともに、当該事業に貢献すべく、カーボンゼロシティを宣言するよう、脱炭素社会実現に寄与してまいり所存である。しかしパリ協定が発効されたことにより、世界では、脱炭素化に向けて、エネルギー技術の覇権争いが生じ、国家間の競争が苛烈さを極めている。国においては、世界に負けない脱炭素社会を形成するためにも、外交・安全保障・経済・国土維持など総合的な見地からエネルギー戦略を策定し、早期に具体的な施策を講じるよう下記のとおり強く要望する。

### 記

1. 再生可能エネルギー推進へ自治体が率先して取り組めるよう複雑多岐におよぶ関連府省庁を一元化し、自治体との連携を図れるよう組織編成すること。
2. 災害時のエネルギー供給の安定化をはかるためにも、地産地消のエネルギーの推進に技術的・財政的な支援の充実をはかること。
3. 再生可能エネルギー導入の際に地域社会が理解しやすいよう政府としても更なる広報活動を行うこと。
4. 脱炭素社会に向けた取り組みとして、原子力発電所の更なる安全性向上をはかり、将来は、原子力にかわる新たな基幹としての再生可能エネルギー開発を目指すこと。
5. 次期エネルギー基本計画策定にあたり、再生可能エネルギー電力目標に対し、国が示す現数値目標を上回るよう努めること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

## 議員提案 2

# 議員活動と家庭生活の両立支援と請願者の利便性向上を図るため議会会議規則を改正

男女の議員が活動しやすい環境整備の一貫として、出産・育児・介護など議員として活動するに当たっての諸要件に配慮するため、育児・介護など議会への欠席事由を整備し、出産については母性保護の観点から出産に係る産前・産後の欠席期間を規定しました。

また、議会への請願手続きについては、請願者に一律に求めている押印の義務付けを見直し、署名又は記名押印に改めました。

※この改正は標準町村議会会議規則改正に伴い改正したものであります。

# 一般質問 町政を問う!

~13名が登壇~

●教育・子育て環境の充実  
●歳入の確保  
●公営住宅の維持管理 **小峰 明雄**

●自動運転バスとイオンタウンの進出  
●町の財政課題  
●農産物加工センター搾汁棟 **堀江 快治**

●総合窓口の取り組み  
●流鏝馬の継承 **下田 泰章**

●奨学金を活用した若者の定住促進施策  
●コロナ禍における防災 **荒木かおる**

●町の教育行政 **神山 和之**

●花蓮移植先の今後の対応  
●コロナ禍でのフレイル対策 **千葉三津子**

●大型商業施設の出店  
●新型コロナワクチン接種 **牧瀬 明**

●共助による地域防災力の強化 **澤田 巖**

●毛呂山町の学校教育  
●通学路の安全対策 **平野 隆**

●毛呂山高校跡地利用  
●毛呂山町の現状と今後の政策 **佐藤 秀樹**

●毛呂山町の「学校統廃合」 **岡野 勉**

●学校教育の充実のために  
●毛呂山町の農業振興のために **村田忠次郎**

●大規模集客施設の開発許可に至る理由 **長瀬 衛**

※一般質問の本文は、主な質問と答弁を本人が編集しています。

## 小学校の和式トイレの洋式化は

しっかりと改修してまいります



小峰 明雄

**問** 小学校の和式トイレの洋式化への改修は、児童の健康を第一と考えますと必要、ご見解は。

**答** 和式便器から洋式便器への交換など改善に努めて参りたい。

**問** 高沢教育長の毛呂山町教育行政全般について、ご見解は。

**答** 基本理念と3つの基本方針のもと、さらに充実発展できま

**問** 特別の教科道徳、ご見解は。

**答** 多くの教職員が児童生徒に関わる道徳科の指導体制の充実が大切であると考えております。

**問** 学校給食費の会計の透明性・公平性や教職員の負担軽減、未納家庭への行政対応などを鑑みますと、公会計化を促進していくべきと考えますが、ご見解は。

**答** 情報収集し、関係各課などと協議調整をしてまいります。

**問** 子育て家庭の経済的負担を軽減する優遇事業は、若い世代の定住促進につながると思われるが、第3子以降の給食費の無償、または一部補助、ご見解は。

**答** 財源の確保が出来れば補助。

**問** 子育て世帯の交流の支援、内容の充実・取組みは。

**答** 子育て親子のニーズに応えられるような魅力ある事業の充実に努めたい。

**問** コロナ禍での非接触対応に、各種証明書の発行手数料の窓口払いにキャッシュレス決済、ご見解は。

**答** 決済導入は、関係各課と連携を図りながら検討。

**問** 町営住宅長寿命化計画の計画期間は令和6年度までですが、進捗状況は。

**答** 公共施設個別施設計画との整合を図り進めている。



洋式便器のあるトイレ位置を児童に周知を

## 自動運転バス・撤退、今後は!!

### 目白台地区のネットワークを推進



堀江 快治

**問** 野久保線沿線の開発については、飛び地市街化区域である目白台と自動運転バスにより接続するという大義があったはずである。その要となる自動運転

バスが挫折した中で、イオンタウンに開発許可を出した町の責任をどう考えているのか。

**答** 自動運転バス事業者からの撤退申し入れは、非常に残念である。今後も目白台地区のネットワークの強化を図るとともに、民間企業の協力を仰ぎながらスマートシティ事業を実施していきたい。

**問** 経済産業省が定めている指

針に基づき、町として今後どのような調整をイオンタウンとおこなっていくのか。

**答** 大店立地法の届出に基づき、周辺地域の生活環境が保持されるよう事業者に働きかける。

**問** 本町には、多くの財政的課題が存在している。臨時財政対策債の借入れにより、毎年予算編成を実施している中で、現在休止している事業の財源等については、どの様に対応していくのか。

**答** 行財政改革の推進に努めていくと同時に、普通建設事業費については、地方債本来の機能

を適切に活用し、起債等による資金調達を検討していく。

**問** 農産物加工センター搾汁棟について、導入経緯、今日迄の実績は。

**答** ゆず農家の出荷先を確保していくため、地方創生拠点整備交付金を活用して導入したもの。実績は、ゆず農家の生産意欲の向上、収益の増加に繋がっている。雇用の増大は重要課題。

**問** 使用料収入を含め、抜本的対策を図るべきだ。  
**答** 各種団体と協議する。

## 書かない窓口の導入を!!

### 業務の効率化にも繋がる



下田 泰章

庁舎内どの窓口で要件を尋ねられても、ニーズに対応し各窓口にもスムーズに案内できるようにマニュアル整備を想定。

**問** 以前、一般質問において、全職員が来庁者に対し率先した挨拶や声掛け対応を徹底すれば、総合窓口・コンシェルジュ対応職員は不要と訴えた。当たり前の行革を実施して頂きたい。各種証明書、転居や出産、死亡な

らぬ書類の発行は、窓口で支

ど、他の窓口でも住所や氏名、生年月日等を申請書に書く手間を軽減するため、職員の聞き取りによる申請書作成の支援をする「書かない窓口」という、より質の高い窓口対応の導入は。

**答** デジタル技術の活用と併せて鋭意調査・研究を行う。

**問** 日高市では書かない窓口導入にあたり、職員がアクセス等のソフトを独自で制作している。手間がかかる分、経費はかかる。窓口発行とコンビニ発行料金に差を設けることも必要では。

**答** コンビニ発行は事業者が支払う手数料が大きいいため、今後

は窓口でのキャッシュレス化を進める準備をしている。住民サービスの向上と費用対効果のバランスを検討。

**問** 流鏝馬の後継者問題。当事者や関係者のモチベーションや意欲を上げる策を考へることも必要ではないか。流鏝馬サミット発祥の地として連携を活かし、ユネスコ世界無形文化遺産の登録を目指さず考へは。

**答** 登録に至るには、国指定文化財に指定されること等が要件。高い目標を掲げ連携する事は将来に繋がる。



来庁者が何を求めているのか考えるべき。



残念な結果となった自動運転バス



# 国の制度を活用し、奨学金返還金補助を

## 若者の定住促進を推進する上で費用対効果のある施策



荒木 かおる

**問** 奨学金を活用した大学生等の地方定着促進事業は、域内に一定期間居住することや、特定の業種に一定期間就業等、地方公共団体が定めた要件を満たす

**答** 方の奨学金の返還を支援する取り組み。本町でも若者世代の定住促進施策として大いに取組む価値があると考えられている。奨学金返還補助制度は特別交付税の対象経費の範囲が拡充され、高校生等を支援対象者に追加するなど制度が拡充されており、何より本町は大学等が多く存在している地域。若者世代の定住促進を推進する上でも費用対効果のある施策と考える。

**問** この制度における特別交付税の措置率は何の程度あるのか。

**答** この制度における本町の特別交付税の措置率は10分の3が適用される。

**問** 費用対効果はどうか。

**答** 例えば年間奨学金返還金補助として1人10万円補助の場合3万円が特別交付税措置で7万円が一般財源からとなる。住民税において、年間の一般財源持ち出し部分についてクリアでき、この事業については費用対効果のあるものと考えられる。今後制度設計を含め積極的に検討する。

**問** 食料以外の備蓄の点検。行っていない。

**答** 衛生品について点検は必要。生理用品の備蓄の活用は。

**問** コロナ禍等の影響により経済的な理由から生理用品を購入できない状況が社会問題になっていることを踏まえ、児童生徒へ当該問題に対応するため備蓄の生理用品を今年度から町立小中学校に提供している。今後は提供範囲の拡充を検討し有効活用を図って参る。

**問** 備蓄の活用

**答** 食料以外の備蓄の点検。行っていない。

# 新教育長に問う。子供の能力や可能性を引き出す教育と自信を育む教育は

## 未来を自ら切り拓いていく人材の育成とたくましく生き抜く人間力の育成が重要



神山 和之

**問** グローバル化や情報社会の中で、今後厳しい時代を生きる子供達は、多様な価値観を受容し共生が求められる。子供達が十分な知識や技能を身に付け思

**答** 考力、判断力、表現力を磨くため、今後どの様に取組むか。資質、能力を育むためには主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と豊かな発想が生まれる授業を支援して行く。不登校やいじめ問題など児童生徒の抱える課題の解決を目指すとの答弁だが、小・中学校の教育活動の違いから学習や生活に不応を起す中1ギャップが指摘されるが打開策を伺う。

**問** プが指摘されるが打開策を伺う。

**答** 小中一貫教育の取組を進め小・中学校での異学年交流の活性化など、学校教育の充実を図る。

**問** 小中一貫校導入の課題として、子供達の間関係や相互の評価が固定化されるとの指摘もあるが、教育長の見解を伺う。

**答** 児童生徒や教職員が関わる機会を工夫し、集団性、社会性を育成する機会を確保する。

**問** 私からご提案させて頂くと、本町には見識が高く様々な職業で活躍され退職された町民が沢山おられる。子供達の間関係や評価の固定化を防ぐにはこ

**問** 様々な立場の大人と接し、児童生徒が生き方を学び将来の夢や目標を持つ機会に繋げる教育も必要だ。

**答** 達成に向け検討する。

**問** 様々な立場の大人と接し、児童生徒が生き方を学び将来の夢や目標を持つ機会に繋げる教育も必要だ。

**答** 達成に向け検討する。

**問** 達成に向け検討する。

**答** 達成に向け検討する。



毛呂山町の将来を担う子供達



※内閣官房まち・ひと・しごと創生本部の資料を基に作成

令和2年度は32府県、423市町村が実施している奨学金返還支援制度

## 花蓮の今後はどうなる

### 行田市との関係を断つことなく花蓮事業を進める



千葉三津子

**問** 花蓮広場より総合公園内の調整池及び大類グラウンド内の湧水路の2箇所に移植された花蓮の現状と今後の対応を伺う。  
**答** 総合公園内の調整池に植え

替えた古代蓮及び大類グラウンドの湧水路の花蓮はいずれも開花には至らなかつたため、生育状況を継続して観察している。  
**問** 町民の方から総合公園内の調整池に水がなくて浮き葉が乾いた状況だとお聞きした。水の流入先と水量は十分なのか。  
**答** 宿谷側からの沢の水が体育館南の池に集まり、そこから暗渠を通り調整池に流れ込む状況

になっている。降雨による自然水が主のため常時十分な水量確保は出来ない状況である。  
**問** 河川からの流入がないのであれば水を確保する何らかの対策が必要なのではないのか。  
**答** 枯渇する事がないように現状を見ながら人力による水の搬入を行い状況確認をしていく。  
**問** 大類グラウンドの花蓮が確認出来ないが状況を伺う。  
**答** 十分な水量がない状況が続いている。今後、新たな移植先を選定することも検討している。  
**問** 役場敷地内の桶に移し替えた花蓮だが、花も生き物、多く

の人が鑑賞できる環境づくりをお願いしたいが如何か。  
**答** 桶の花蓮が開花した場合、皆様に観賞して頂けるような環境整備をしたい。  
**問** コロナ禍での外出自粛や社会活動の制限が続くと高齢者にとっては要介護の手前のフレイルに陥りやすくなる。今後の対応を伺う。  
**答** 栄養・口腔ケア、運動、社会参加などを組み込んだ対策が有効であると認識している。ゆずっ子元気体操会場の時間帯を分けるなどの工夫をして進めて参る。



やっと開花した古代蓮

## 大型商業施設の出店は

### まちづくりのためです



牧瀬 明

**問** 現在の立地適正化計画は2017年に公表され、今の町の商業環境は当時と変わらない、との答弁でしたが、ということ

は商業環境は落ちていると  
**答** いうことですが、そういう中で町づくりだとして大型商業施設の出店を許可しましたが、立地適正化計画との関連は。  
**問** 大型商業施設の出店の状況の変化は計画に反映して来ると考えます。  
**答** 大型商業施設はスーパー、ホームセンターなどで便利で集客力がありそうで賑わうでしょう。しかし、既存の市街は空洞

化し、雇用、収入、賑わいが消え市街地の商業施設に携わる町民の生業が消えていきます。そうした町民の犠牲者を出すまちづくりをしてもいいのかということになります。そうすると毛呂山町は空家率の高い課題に加え、市街地の空洞化を町自ら抱えることになります。そうなる

と町は今までの町づくりの「ちやぶ台返し」をしていることになり  
**問** 町の立地適正化計画で空洞化の策は種々定めております。  
**答** 80歳以上のワクチン接種の  
**問** 状況は。  
**答** 1回目は1450人、2回目は1439人の人がワクチン接種。キャンセル等は1回目10人、2回目は21人でしたが接種できる高齢者等を探し出しワクチンを全て使いきる。80歳以上のワクチン接種希望者で予約が取れなかった人は1257人でしたがこの方たちは全員が予約完了。



大型商業施設見取図

## 自主防災組織は『共助』の最高位

### 活動内容の充実や情報交換を進める



澤田 巖

**問** 第一団地と第二団地は「木造建物密集地域防火・防災対策推進指定区域」（以下、木密）に指定されているが今後の木密を予定する地域と理由を。

**答** 東原団地と毛呂山台を指定予定。消防署から遠く傾斜地、開発より約50年経過、火災発生時の延焼の危険度が高いため。

**問** 毎年防災訓練を実施しているが従来通りの展示型ではなく

有事に有益な訓練となる訓練形式は考えていないのか。

**答** コロナ禍以降を踏まえて自主防災組織と連携し地域内の安否確認や避難場所体験等の訓練形式の内容を取り入れたい。

**問** 今年5月に第一団地で大きな火災が発生した。消防行政では協定を結んでおり、近くの消防組合からも緊急時には応援体制が執られる。高齢化が進み救急出動件数も増加が予想され、町長の公約による西坂戸と毛呂山台を結ぶ道路については高齢者対策と防災対策として理解しているが、現状は。

**答** 西坂戸団地内には坂戸・鶴ヶ島消防組合分署があり、そこから消防ポンプ車が出動可能で毛呂山台は勿論、日生団地・第六・第九団地・第十三団地・新南台やむさし野自治会等の地域にいち早く駆けつけられる。

現在は西坂戸団地と毛呂山台の道はクランクとなっており、車両がすれ違うことも出来ないため西坂戸分署の機動力を発揮できない。この地域のためにも安心安全のためにも防災力を高める必要があると重要である。



自分の地域は自分達で守る連帯感は重要

## 高沢新教育長の教育方針は

### 遅く生きていく人間力の育成



平野 隆

り開いていく人材の育成がこれからの毛呂山台を向上させていく上で重要と考える。また、急激な社会に変化に対応するための確かな学力の獲得と不登校、いじめ問題などの児童生徒の抱える課題の解決を目指し町の将来を担う人づくりを課題として挙げていく。子ども達の幸福な生涯の実現と社会の発展という教育の使命を果たすことが重要

と考え、そのために小中一貫教育プロジェクトを推進していく所存である。

**問** 学力向上、その目的達成のため、具体的手法について伺う。

**答** 教育委員会では学力向上対策委員会において、学力の伸びの分析を行い、各校における課題把握と指導助言を行っている。教職員が一丸となって児童生徒への学習指導を進めていく所存。

#### 通学路の安全対策

**問** バイパスを横断する通学路の安全対策は万全か。

**答** 通学路の安全対策については、長瀬三区より改善してほし

い旨の要望が町と県に対し提出されておりあります。埼玉県と協議したところ、一定の配慮はさせていただいたので、これ以上の対応は難しい旨の回答を頂いているところだ。歩行者の状況を見極め引き続き協議をして参る所存です。

**問** 長瀬三区の子供たちはバイパスを横断してから大きく迂回し、いつ、車と接触するか非常に心配である。

**答** 検討して参る。



学力向上に期待

**問** 高沢教育長の教育に対する方針、そして今後の展望を伺う。

**答** 少子高齢化の急激な進行、価値観の多様化やグローバル化、情報化社会の中で未来を自ら切

## どうする毛呂山高校跡地

### 【答】イニシアチブは県にある



佐藤 秀樹

**問** 県立毛呂山高校跡地の現状と課題は。

**答** 現状は県立坂戸西高校が窓口となり、部活動や社会教育団体、ドローンの実証実験などで使

われており課題は町の財産でない事や、活用方法についても用途が限定的となる事から、町として積極的な誘致や活用等が非常に難しい事であり、引き続き県と連携を密にしていく。

**問** 用途が限定的となる事から町の誘致や活用は非常に難しいという事は今後町として関わる事はそもそも無理なのか。  
**答** 建物の老朽化、現状の道路

要件等により、開発用途が限られているため町としての有効活用が難しい結論であり、県教育局にもその旨は報告している。

**問** 町がこれ以上無理なら、県に委ねるしかない。町長如何か。  
**答** イニシアチブは県にある。町として歓迎できる学校法人なら一緒に進めて行きたい。

**毛呂山町の現状と今後の政策**  
**問** 現在の毛呂山町の財政状況は如何か。  
**答** 厳しい財政状況が続いていると認識している。

**問** 今後の地方債の借り入れと返済のバランスは如何か。  
**答** 2050年問題は日本全体で懸念されている問題であり、長期ビジョンに基づき、計画的且つ現実的な政策立案を進めて行く。

**問** 今後の地方債の借り入れと返済のバランスは如何か。  
**答** 2050年問題は日本全体で懸念されている問題であり、長期ビジョンに基づき、計画的且つ現実的な政策立案を進めて行く。

## 広聴会、反対が多数の場合は白紙へ！

### 【答】住民合意形成を図ってまいりたい



岡野 勉

**問** 高沢新教育長の教育に対するモットーをお聞きする。

**答** 「教育は人なり」、教育に最も大切なのは人間性であり、人と人とのよりよい関係を構築す

ることが教育の成否にとって重要であると捉えています。

**問** 6月13日に開催する一般住民対象の広聴会だが、前教育長は「決まったことを説明するのが住民説明会である。私は広く町民・保護者の意見を聴いていきたい」と答弁された。

そこで、広聴会の性格はどういったものか。町の提案に反対が多数を表明した場合、提案を

白紙に戻すべきと思うがどうか。  
**答** 広聴会は、施設一体型小中一貫校の開設に関してご意見を承る場であり、その前提は町の少子化や財政的な面、学校校舎の老朽化など、教育を取り巻く将来の課題も含め、住民周知を図ることを目的としています。

今後も広聴会を複数回開催し住民合意を図りたいと思います。

**問** 提出する資料は、施設一体型小中一貫校なら、当然に「学び舎」である毛呂山中、川角中の両中学校「教室、特別教室」の教室配置図、運動場、プール、職員配置、財政などを提出しな

いと議論できない。  
**答** 提出資料は、今まで通り統一性を持った資料です。

**問** 町内4小学校の廃校で教員12名が削減される。これではクラスの児童数が増える。しかし、答弁では先生の仕事量は軽減されるとある。おかしい。  
**答** 学校には、沢山の校務分掌があり、統合で一人当たりの分担が減少します。

**問** 教員12名の削減の他に県費保健の先生、事務職員町費職員が多数削減される。  
**答** 学校毎で考えました。



広聴会は圧倒的に反対・疑問の意見！

1日も早く有効的な活用を！

## 学校教育の充実のために

### 【問】小中一貫教育の充実を図ります

る充実を図ります。



村田忠次郎

**問** 防犯カメラの設置状況。路側帯修復は出来ているか。

**答** 防犯カメラの管理及び運用を厳格に行う為の要綱を策定中。路側帯は状況に応じて引き直す。

**【問】毛呂山町農業の振興のために**

**問** 坂戸市では軽トラ市を開催している。当町でも開催出来ないか。

**答** 本町に於いて開催する場合

にも、坂戸市と同様に品質管理や販売のルール化など、一定のルールの下、出荷者で組織化された団体等が主体的に開催し、出荷を希望する農家の方もその一員として販売に加わって頂く必要があると考えます。

**問** 役場駐車場は、早朝軽トラ市開催に無料で借用できるか。

**答** ゆずの即売会と同様に、申請の内容を毛呂山町庁舎管理規則の規定に基づき、使用許可を個別に判断します。

**問** 軽トラ市の運営について、行政側で考える課題を伺う。

**答** 出荷者からなる組織の立ち

上げ・出荷者数の調整・品質の確保や、出荷者が消費者ニーズを満たせる品数と数量を安定して出荷できるかが課題。

**問** 町として地産地消を推奨出来ないか。

**答** 家時間が増えている今、買って食べて応援頂ける地産地消の取組を支援します。

**問** 遊休農地の削減、健康な体づくり、地域交流の為に、貸農園をひらけないか。

**答** 町主体の計画は無いが、様々な利点のある貸農園の開設手続き等を支援します。

## イオン開発は、法や条例との整合性に重大な問題

### 【問】町全体の活性化実現の為に許可した



長瀬 衛

制すべき区域とし、既存集落や周辺地域のコミュニティ維持や社会経済情勢の対応を勘案し、最低限必要な開発行為とある。上位計画に定めた土地利用方針は、地区計画等が必要であり、まったく趣旨が違う。市街化調整区域への大型集客施設の開発許可に至った理由は何か。

**答** 野久保線周辺エリアは、上位計画の方針に基づき、町全体

の活性化を目指してきた。その実現のために、住民説明を行い、都市計画審議会へ報告し、町条例に基づき区域と用途を指定した。地区計画は、区域や用途を定めて条例化するもの。

**問** 法34条12号による企業誘致指定の場合、条例で定めた店舗基準は。

**答** 3千㎡未満である。

**問** 「ただし書き」の前提要件を一戸建て住宅とする毛呂山町等4市町以外の県や県内市町の条例は、店舗基準を150㎡以下としている。具体的な内容は。

**答** 第1・2種低層住居専用地

域の用途である。店舗基準は150㎡以下で、取り扱いは日常生活用品である。

**問** これまで県の承認を匂わす説明があった。何を期待し、いつ・誰が、どのような理解を示したのか。

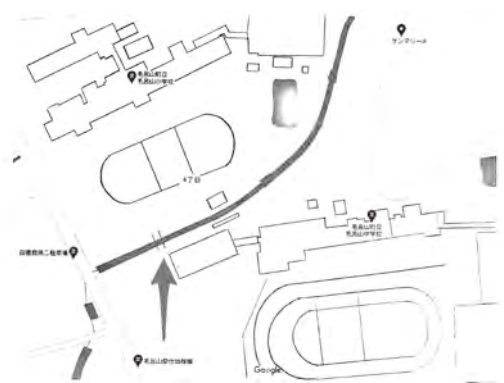
**答** 県に相談したが、移譲されているので、町で判断することになる。

**問** 商工会の要望等を見無視している。町を支えてきた既存店や地元小売店の擁護責任は町長にある。

**答** 民間主導で私から答えられない。無視していない。



町活性化の源は中心市街地の持続的繁栄



大きな効果が期待される橋

議案	議員名														審議結果	
	神山和之	下田泰章	平野隆	澤田巖	牧瀬明	佐藤秀樹	荒木かおる	千葉三津子	村田忠次郎	岡野勉	高橋達夫	長瀬衛	堀江快治	小峰明雄		
一部改正	税条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例(ほか1件)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
専決処分	税条例等、都市計画税条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
	一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
補正予算	一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
人事	固定資産評価員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
発委	議会会議規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
請願	再生可能エネルギーの推進を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	趣旨採択
発議	次期エネルギー基本計画に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決



5月31日現在では、東公民館にてワクチン接種を行っていましたが、6月以降はくらしワンストップMOROHAPPINESS館でもワクチン接種が開始されるとの報告がありました。

新型コロナウイルス関連最新情報などは毛呂山町HPをご覧ください。

新型コロナウイルスワクチンに関する状況について

## 全員協議会

◎固定資産評価員の選任  
田邊 和宏氏  
毛呂山町岩井西  
昭和41年12月生

## 人事

### 6月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数
5月31日(月)	0名
6月 1日(火)	23名
6月 2日(水)	21名
6月 3日(木)	24名
6月 4日(金)	21名
6月 9日(水)	4名
合計	93名

毛呂山町におけるイベント等の開催に関する基本方針

- 不特定多数の人が参加するイベント等は当面の間、原則として実施しない。
- 参加者が特定され実施できない場合は毛呂山町施設利用に関する新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン等により、各課において判断し開催する。

川角駅周辺地区整備事業の進捗状況について

令和2年12月議会における川角駅周辺整備協議会の設置を求める請願書の採択を受け、みんなのための川角駅を造る会や関係機関と協議会の設立に向けて協議会の委員構成や内容などについて協議・調整を行っている。早期の協議会設立を目指すとともに協議会設立時には協議会委員への議員選出の打診があった。

## あともがき

うっとうしい梅雨が明けて夏の日差しが肌を刺す暑い季節となつて参りました。

近年地球温暖化やヒートアイランド現象により、熱中症の危険性は高まってきています。熱中症を防ぐには「暑さを避ける」「こまめな水分補給」「暑さに備えた体力作り」が大切です。

一方で新型コロナウイルスの感染を防ぐには「マスク」の着用は必須となっています。

一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束して、マスク着用の無い日常に戻りますようお願いいたします。

さてこの度、議会日より編集委員も新たなメンバーに編成されました。今後も町民の皆様に分かり易い議会だよりとしてお届けできるように尽力して参ります。

### 編集委員

委員長 千葉三津子  
副委員長 澤田 巖  
委員 下田 泰章  
平野 隆  
佐藤 秀樹  
荒木かおる

アドバイザー (議長) 小峰 明雄

(千葉 三津子)